

図書委員会サミット 7月29日（木）に、図書委員会サミットが開催されました。



<情報交換会>



<リーダー証贈呈>

自分の学校の実践を話したり、お互いに質問をし合ったりして、今後やってみたいことを見つけたり、悩み事を共有したりすることができました。

その後、全体で集まり、次年度の実践発表校の飛渡第一小学校と下条中学校の代表と引率職員の代表が感想を発表しました。「参考になった」「2学期にやりたいことが見つかった」と、前向きな感想が聞かれました。

今回から新たに、参加した図書委員には「リーダー証」が渡されました。このサミットで学んだことを2学期以降の活動に生かし、より活発な活動を展開してもらいたいという願いをこめた「リーダー証」です。

最後に、笠原情報館長の閉会のあいさつで終了しました。

各学校の図書委員会活動報告を夏休み期間中、1階に掲示しました。多くの方々から見ていただくことができました。ご協力いただきありがとうございました。

昨年はコロナ禍のために中止となってしまい、2年ぶりの開催となりました。今回は、市内のほとんどの小・中学校の図書委員会の代表が集まりました。

細木久成管理主事のあいさつの後、吉田中学校と川治小学校の実践発表を聞きました。吉田中学校は、先生方のお気に入りの本の紹介、新聞を使ったユニークな実践を発表しました。川治小学校は、買いたい本を決める総選挙、本をたくさん読んだ人の表彰、本のポップ作り、本に関するクイズ（実際にやってみました）などを発表しました。各学校の今後の取組に参考になりました。

次にグループごとに情報交換をしました。中学生がリードし、先生方も適宜話に加わっていただいたので話が途切れることなく情報交換が進んだグループが多

図書室整備

学校図書館支援の1つとして、夏休み中に「図書の廃棄」のお手伝いに伺いました。希望のあった5校です。短い時間でしたが、少しでもお手伝いできて良かったです。伺った学校からは、「良かった」という声をいただきました。書架に空間を作って表紙を見せるだけでもいい雰囲気ができます。今後も機会を作っていきます。



<中条小学校図書室>

「おすすめ100冊」の活用

昨年度末に配信した「おすすめ100冊」の活用例を紹介します。

- 1 印刷して配布…生徒だけでなく、保護者にも印刷して配布した学校もあります。
- 2 「おすすめ100冊」を一覧表にして配布し、読んだらシールを貼る。
- 3 学級の近くに「おすすめ100冊」のコーナーを設置
- 4 図書購入の際に参考にした。

